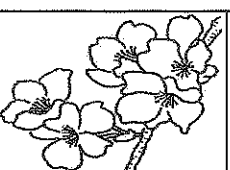


議会報告

みんなの秩父

発行

日本共産党
秩父市議会



三月定例議会報告

日本共産党 秩父市議会

3月議会定例会は2月21日から3月16日までの24日間の会期で開かれました。議案は総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少1件、総合事務組合規約変更1件、市道の路線変更・認定・廃止が各1件、条例の新規制定が3件、条例の一部改正が13件、29年度各会計の補正予算が8件、30年度各会計当初予算が10件、人事案件が3件等市長提出議案が計43件でした。

議事の主なものと一般質問の内容(要旨)についてお知らせいたします。

中学校普通教室エアコン設置

事業計画前倒しして実施

中学校普通教室へのエアコン

万円が計上されました。

設置は、平成30年度の計画として、

306万1千円、空調整備事業債

9千240万円、一般財源490万9千円となっております。

多くのお父さん・お母さんの

願いが叶うこととなりました

が、今後の工事については、完了見込みが8月頃となる見込みで、残念ながら今年一学期への設置が実施の運びとなりました。

29年度一般会計補正予算では中学校施設維持管理事業として、普通教室空調設備設置策

4期工事請負費、1億2千37

ともに喜びたいと思います。

秩父市の新年度一般会計予算総額は、283億8千万円です。特別会計、企業会計を合わせた総額は479億8千万円余りと多額予算です。今回は一般会計予算の使い道についてお知らせします。

目的別歳出区分のベストスリは

第一位：民生費(福祉関係費等)104億2千200万円。

第二位：総務費(総務管理、徴税、戸籍・住民台帳費等)33億

7千300万円。

第三位：土木費(土木、道路橋梁、河川、都市計画、住宅費等)30億1千700万円です。因みに

第4位は公債費(返済費)の30億600万円となっております。

次に新年度秩父市の力こぶ事業(重点事業)をいくつか紹介

一、地方創生推進事業(秩父市版COO)で、2つの予算をつけていきます、1つは、サービス付き高齡者住宅(サ高住)建設事業として、秩父地域おもてなし公社補助金として1億8千万円、2つは交流拠点施設工事請負費6千165万円、これらは花

の本市営住宅の未利用部分を整備して、豊島区をはじめ都心からの転入を図り人口増を目指すというものです。

新年度一般会計予算は、

どんなことに使われる?

一、子ども医療費給付事業に、2億623万6千円。これは、前号でお知らせした18歳までの子ども医療費無料化年齢拡大に伴う予算措置です。これによりこの10月から医療費無料年齢が拡大されます。

三、地域新電力会社設立事業に3千511万円。これは秩父市内に潜在する5万世帯超分の発電量に着目し、これを地域内で

売買する会社を設立すること

による地域経済の活性化に

つなげようとする試みで、当面は公共施設限定ですが、将来的には一般家庭にまで拡大し電力供給を行いたいという構想

ですが、発電量はあってもその買い入れには様々なハードルがあり、今後構想通りに進むかどうかはきちんとした検証が必要

です。

四、仮称「秩父ビジネスプラザ」熊木町内の旧田代ビルを改修して、秩父地域おもてなし公社の事務所とするともに、起業家などのサテライトオフィスとして貸し出すなどして、移住

政策を推進するとしています。

五、新たな都市計画マスタープラン等作成業務委託料として

1千600万円。これは現在の都

市計画マスタープランの計画期間終了に伴い、今後のまちづくりの基本となる新たなマスタープランを策定するために計上されたものです。文字通り今後のまちづくりの基本と

なことから、注意深くプラン策定ですから、深い検証が必要です。

私たちの町を住みやすい、安心・安全な町とするために今後

も力を尽くしてまいります。

議員定数削減に

なぜ反対したか?

反対討論要旨を紹介します。

本来議員定数は、他に比べて

多いか少ないかではなく市民

に対して「わが市ではこういう

根拠に基づいて定数を定めて

いる」という説明ができる必要

があります。したがって議会基

本条例は定数改定について「行

現状と課題、将来の予測と展望

口や面積、本市の財政状況等の

財政改革の側面だけでなく、人

口や面積、本市の財政状況等の

説明責任を果たすため、明確な改正理由を付して提出すること

を規定しています。今回議員改選を間近に控えて唐突に提出された議案は、その条例の趣旨に違背したものと



齋藤かつしげ議員の一般質問

策について

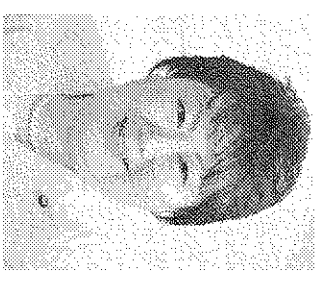
宮地内湧水枯渇の原因究明と対

また地元住民からの聞き取り調査による情報共有は図ってきたかに

また地元住民からの聞き取り調査による情報共有は図ってきたかに

策をしっかりと講じるよう要請し

象として含まれるか質問しました。



出浦あき議員の一般質問

施政方針について

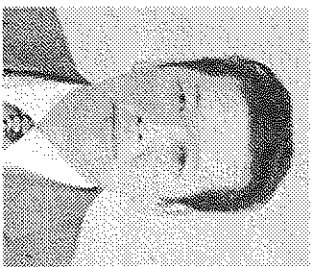
出浦 市民が安心できる地元出

協議会を中心に産科医療に対する

答弁 当面は二地域に拠点を置く

出浦 「二地域居住」が可能な住

下水道・農業集落排水事業の分担金



山中あき議員の一般質問

の返還について

も、一度支払った分担金はいかなる

理由があろうとも個人に返還しない

別所の一部では農業集落排水事業の

画について

日本共産党秩父市議会議員

齋藤捷栄 (さいとう かつしげ)

出浦章恵 (いでうら あきえ)

山中 進 (やまなか すずむ)

TEL (56) 0050

※ 必要に応じ弁護士も紹介します。